

SiTime の高精度タイミングソリューションを ラティス・セミコンダクター社の業界最先端の低消費電力 FPGA に提供

セキュアな IEEE1588 同期を保証するタイミングソリューションで、
5G フロントホールのデプロイメントを加速化

カリフォルニア州サンタクララ、2023 年 4 月 12 日 - 高精度タイミングデバイスのリーディング企業である [SiTime Corporation](#) (NASDAQ: SITM) は本日、低消費電力でプログラマブル製品のリーディングカンパニーであるラティス・セミコンダクター社に、高精度タイミングソリューションを提供することを発表しました。MEMS 振動子を内蔵した クロックシステム・オン・チップ (ClkSoC™) で MEMS ベースの Cascade™ や Emerald OCXO、Elite X™ スーパー TCXO® などの SiTime デバイスが、ラティスの新しい同期ハードウェア開発プラットフォームに搭載されます。

ラティス・セミコンダクターのセグメントマーケティングおよびビジネス開発担当 VP である Matt Dobrodziej は、「ラティスでは、柔軟で拡張性があり、セキュリティも備えた、顧客中心で電力効率の高い FPGA イノベーションをご提供することが最重要課題となっています。」と述べています。「SiTime とのコラボレーションにより、ラティスの FPGA ソリューションの高精度タイミング機能を実証し、パートナーエコシステムをさらに強化できることを嬉しく思います。このイノベーションにより、当社のクライアント様は、業界をリードする FPGA 技術を搭載した低遅延、安全、かつ同期化されたソリューションを開発、展開するための選択肢を広げることができます。」

また、SiTime のワールドワイド・セールス & ビジネス開発担当 EVP である Lionel Bonnot は次のように述べています。「ラティスと SiTime は、プログラマビリティの力を使って顧客の皆様の問題を解決し、ネットワーク展開を加速させるという共通の目的を有しています。高速化、低遅延化、分散コンピューティングにより、機器が衝撃、振動、温度変化などの環境ストレスにさらされるような新しいデプロイメント・アーキテクチャが推し進められています。このようなデプロイメントには新しいタイミング技術の枠組みが必要であり、SiTime はそれをご提供いたします。」

Cascade SiT95141 クロックシステム・オン・チップファミリーの特徴

- MEMS 振動子を内蔵しているため、設計者はクロックシステム・オン・チップを作成することができ、従来の水晶ベースのクロックに起因する品質と信頼性の問題を解消することができます。
- 4つのPLL（クロックドメイン）と11の出力
- 0.005-ppb 分解能のDCOモード
- 4つの入力、最大で10の出力
- 8 kHz～2.1 GHz の広い周波数帯域
- IEEE 1588、ITU-T G.8262.1、JESD204B に対応
- 9×9mm の小型パッケージで豊富なプログラマブル機能を搭載

SiTime の高精度タイミングソリューションは、[SiTimeDirect™](#)にてご注文いただけます。最短48時間での出荷が可能です。

ラティス・セミコンダクターの低消費電力FPGAソリューションの詳細についてはwww.latticesemi.com、SiTime 高精度タイミングデバイスの詳細については、<https://www.sitime.com/products>をご覧ください。

[SiTime – Lattice Semiconductor 画像](#)のダウンロード

SiTime について

SiTime は、高精度なタイミングデバイスを提供する会社です。当社のプログラマブルソリューションは、より高性能で小型、低い消費電力で高い信頼性を提供し、お客様が製品の差異化を可能にするために必要な幅広い機能を提供しています。既に累積 30 億個以上のデバイスを出荷しており、SiTime はタイミング業界に革新をもたらしています。詳細については visit www.sitime.com をご覧ください。

今後の見通しについての記述に関する注記

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれる場合があります。これらの見通しに関する記述は、1995年民事証券訴訟改革法に定義される責任からのセーフハーバーに当たります。これらの将来の見通しに関する記述には、当社の実際の結果および出来事のタイミングが、記述で予想されたものと著しく異なったものになるかもしれないリスクと不確定要素が伴うことにご注意ください。そのようなリスクや不確実性には、製品を出荷する当社の能力、当社製品の品質と性能、その他証券取引委員会に提出または保管されている文書に詳しく記載されているリ

リスクと不確実性を含むが、それらに限定しません。当社の事業に影響を及ぼす可能性のあるこれらのリスクおよびその他のリスクに関する詳細情報は、証券取引委員会に提出された最新の10-Qフォームに記載されています。本プレスリリースのすべての将来見通しに関する記述は、本プレスリリースの日付時点で当社が入手可能な情報に基づいており、この注意書きは全体に適応され、当社はこれらの将来見通しに関する記述を改訂または更新する義務を負いません。